

和名	分類	特徴ほか	会える場所			
			ハイム (中野島)	多摩川土手 (中野島周辺)	生田緑地	その他
クモマツマキチョウ	シロチョウ科	ツマキチョウの高山版	X	X	X	本州の高山、 河川源頭部



長野県大町市♂ 6月5日(2021年) 河原のミヤマハタザオに飛来

成虫発生時期(月)											
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
○ 食草		食樹		発生回数/年		越冬形態					
ミヤマハタザオ、イワハタザオほか				1		蛹(さなぎ)					

早春の蝶の一つ、平地で見られるツマキチョウとは異なり、標高1~2000mの沢沿い、崩壊地、岩場に生える食草の不安定さに一致して、その発生もなかなか一定せず、憧れの高山の蝶の一つです。日中、天気の良いと斜面に沿って飛翔してスマレ類、食草のハタザオ類を初め各種花を訪れます。



長野県大町市♂ 6月5日(2021年) ミヤマハタザオで吸蜜

「クモマ」(雲間)は高山に生きる動植物につく接頭語で実際に、長野、新潟、富山の標高の高い地域でしか見られない日本では珍しい蝶です。ただヨーロッパではフランスやベルギーの平地で飛んでいました。緯度が高くなると蝶に限らず起る現象で、下の写真はフランスのロワール川の古城(平地)の周辺で5月に撮ったものです。ベルギーのゴルフ場で目の前を飛んでいて驚いたことも忘れられません。



長野県大町市♀ 6月6日(2021年)
ミヤマハタザオで吸蜜



フランス・アンボワーズ 5月17日(1980年)
ロワール河のシャトーの庭
参考:アンボワーズ⇒北緯47度(札幌⇒北緯43度)



長野県大町市 ♂
5月18日 (2022年)
スマレに飛来



長野県大町市 ♂
5月18日 (2022年)
スマレに飛来



長野県大町市 ♂
5月18日 (2022年)
スマレに飛来



長野県大町市 ♀ 5月11日 (2023年) スミレに飛来



長野県大町市 ♂ 5月10日 (2023年) スミレに飛来



← 長野県大町市 ♂
5月11日 (2023年)
スミレに飛来

長野県大町市 ♂
5月11日 (2023年)

↓ 飛翔

